

世界を 広げる

Horibata



ホリバタとやろうっ

地域に飛び出す活動拠点

ホリバタを飛び出して、市内高校との協働プログラム（アウトリーチ活動）を実践しました。

■「探究学習」×クリエイティブカリキュラム

アート業界に関わる専門家の指導で、高校の探究学習の時間にアート作品を制作。宇和島フォトフェスティバル2025の公式イベントとしてカフェ SLOWS COFFEEで作品を展示。

■「部活動」×須賀川ダム50周年記念カード発行

ホリバタのコーディネートで、写真・新聞部員、美術部員の皆さんと県ダム事務所が協働し、ダムをイメージしたアートデザインによる特別な記念カードを制作。

■「文科大臣賞」×ライフキャリアデザイントーク

全国の水産・海洋系の高校生が研究成果を発表する大会で最優秀賞を受賞した、宇和島水産高校の3人をゲストに迎えてのトークセッション。養殖ハマチの商品開発や、海外での販路開拓に取り組んだ研究成果を深掘り。

☎ 青少年市民協働センター（ホリバタ）

☎ 49-7112 ☎ u-chuuo-ph@city.

uwajima.lg.jp



LINE@540bfxrh

横串、縦串を通して



日々是 宇和島

(95)



先日、宇和島圏域の経済団体主催・共催「うわじまルーキーズカレッジ® 2025」に参加しました。おととしからスタートしたこの企画は、宇和島圏域における中小企業の新人を対象に交流型研修を行うことで、業種を超えたつながりとなる「地域同期会」を確立し、その同期会がさまざまな活動を通じて交流を深めていくことによって、結果として若手の離職という厳しい現実を和らげることが目的としています。加えて、各業界のキーマンとの対話により、先輩から後輩へと受け継いでいくといった人材育成の還流モデルを構築し、地域全体での成長と活躍も目指すものです。

今回のテーマは「宇和島の観光・まちづくりについて問題を明らかにし、課題解決を提案せよ」でした。

ルーキーの皆さんは、事前に行われたフィールドワークなどを通じて、この地域の課題や疑問点を抽出し、行政の立場で参加していた私に問いかけました。例えば、観光における交通手段についてや行政による情報発信に関してなど、実際に行政課題と認識している内容ばかりで、鋭く撃ち抜かれたような気分でした。

協働のまちづくりを目指す本市としても、それぞれの所属や立場を超えて、横串、そして縦串を通じた、風通しのよいつながりづくりに努めていきたいと思えます。

